



○キツネノカミソリとナツズイセンは大変よく似ているが、花被片の先が外側にそりかえるのがナツズイセンである。

◀なつずいせん
(ひがんばん科)

中国原産の栽培種。秋に花茎を出す。花被片は6枚で紅紫色。葉は早春に出て夏に枯れる。

花期 8~9月

草たけ 10~15cm

生育地 栽培, 野生化

たちふうろ(ふうろそう科) ▶

花はゲンノショウコより少し大きく、花弁は5枚で淡紅色で、少し色の濃いすじがある。

花期 8~9月

草たけ 50~80cm

生育地 山野の草原



○キツネノカミソリ、ヒガンバナ、ナツズイセンなどは、花が咲くときに葉は枯れて、ないのがふつうです。



○葉のつけ根につく球形のものは、球芽、むかごという。

◀ながいも(やまのいも科)

栽培される多年草、葉の基部は左右に張り出している。ヤマノイモと同じに球芽ができる。食用とされる。

花期 8~9月

草たけ つる性植物

生育地 栽培, 野生化